

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの取り扱いについて

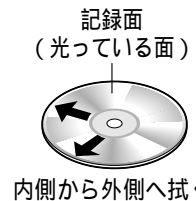
持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭きます。



取り扱いのお願い

ディスクそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- ディスクが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- ディスクを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- 紙やシールを貼らない
- 本機の中で引っかかり、故障の原因になります。

お手入れのしかた

本機が汚れたときは

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。

ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、避けてください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

画面を拭くときは

ホコリや汚れは、柔らかい布（付属のクリーニングクロスなど）で、から拭きしてください。

画面をツメや固いもので引っかかないでください。キズが付くと映像が見つらなくなります。

⚠ 注意

特殊形状のディスクや CD/DVD アクセサリーは使用しない



禁止

ハート型や八角形など特殊形状のディスクや、プロテクトフィルムやスタビライザーなどの CD/DVD アクセサリーを使用すると、故障の原因になります。

ディスクの保管について

長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ（車のシート、ダッシュボードの上など）
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接あたるところ

故障かな!?

| 症状 | チェック項目・処置 | ページ |
|-------------------------------|---|---------------------------|
| 電源・共通 | | |
| 電源が入らない | 車のエンジンをかけてください。(「ACC」の位置でも可) 各コードの接続をお確かめください。 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。 お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」 (別紙)にヒューズの交換をご依頼ください。 | 12 56 ~ 62 49 |
| 音声のみで、映像が出ない (チャンネルのみ表示) | サイドブレーキコードの接続をお確かめください。 サイドブレーキを引いて、ご使用ください。 | 60 7 |
| 音が出ない | 音量を上げてください。 ミュートが「ON」になっている。「OFF」にしてください。 スピーカー設定が「OFF」になっていないか、お確かめください。 MAIN-IN を使用しないときは、設定を「OFF」にしてください。 結露している。しばらく放置してからご使用ください。 | 12 12 32 36 - |
| FM トランスミッターの音が出ない、音が小さい、雑音が出る | FM トランスミッター選択を「ON」にしてください。 FM ラジオの周波数と、本機の周波数を一致させてください。 FM トランスミッター用アンテナコードの引き回しを調整し、 受信状態がよくなるようにコードを伸ばしてください。 | 36 36, 26 56 |
| 雑音が出る 映像の映りが悪くなる | アンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 携帯電話などを本機から離してください。 | - - |
| モニター | | |
| モニターの上下の角度や前後の位置が調整できない | 障害物にあたらぬ位置でご使用ください。 | 13, 52 |
| モニターが収納できない | モニターの左右の角度を中央に戻してください。 モニターが水平にならずに、途中で止まった場合は モニターを軽く上に持ち上げてから、  (OPEN/CLOSE) を押してください。 | 12, 13 |
| テレビ | | |
| 雑音のみで映像が不鮮明 | 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。 テレビアンテナの接続や取り付けをご確認ください。 | 14 54 ~ 59 |
| DVD ビデオ, ビデオ CD, 音楽 CD | | |
| ディスクを入れても音が出ない、または自動的に排出される | ディスクを正しい面と向きで入れなおしてください。 ディスクの汚れをクリーニングしてください。 本機で再生可能なディスクか、お確かめください。 DVD ビデオ再生時にディスク側の設定で「DTS」を選択している。 ディスク側の操作で「ドルビーデジタル」、または「PCM」に 切り替えてください。(DTS で再生できるのは TU9000 接続時のみ) | 16 45 11 - |

| 症状 | 原因と処置 | ページ |
|--|--|---------------|
| DVD ビデオ, ビデオ CD, 音楽 CD (つづき) | | |
| 音質が悪い(音がとぶ) | ディスクの汚れをクリーニングしてください。 振動により音がとぶ 角度を 30° 以内に調整し、しっかり取り付けてください。 | 45 52 |
| ボタンを押しても操作できない | ディスクによっては、その操作を禁止している場合があります。 詳しくはディスク側の説明をご覧ください。 | 16 |
| 音声言語/字幕言語/アングルが切り替えられない | ディスクに複数の音声言語/字幕言語/アングルが記録されていない。 詳しくはディスク側の説明をご覧ください。 | 18 |
| 初期設定で選んだ音声/字幕言語にならない | ディスクにその言語が記録されていない。 詳しくはディスク側の説明をご覧ください。 | 40 |
| ラジオ | | |
| FM ステレオ放送、モノラル放送とも、ノイズが多い | ラジオアンテナが十分に伸びているか、お確かめください。 放送局の電波が弱い。放送局を変えてください。 | - 22 |
| プリセットしたはずの放送局が解除されている | バッテリーコードを、常時通電している端子に接続してください。 | 56 |
| ナビゲーション・車載用ビデオ・ビデオカメラ・車載用カメラ・リアモニター | | |
| ナビゲーションの映像が出ない | ナビゲーションの接続をお確かめください。 ナビゲーション入力の設定をお確かめください。 | 58 ~ 59 32 |
| 車載用ビデオやビデオカメラの映像が出ない | 車載用ビデオやビデオカメラの接続をお確かめください。 | 62 |
| 車載用カメラの映像が出ない | 車載用カメラの接続をお確かめください。 カメラ入力の設定をお確かめください。 | 61 34 |
| 2 台目のモニターの映像が切り替わらない | リアモニター設定が「自動」以外になっていないか、お確かめください。 | 28 |
| 画面・音質調整 | | |
| 画面の明るさが一定でない | ディマーの設定が「自動」になっている。 故障ではありません。設定を「1 ~ 4」にすると、 周囲の明るさに影響されなくなります。 | 38 |
| 映像が暗い/白っぽい 色あいが悪い/色が薄い | 画面調整の各項目を調整してください。 | 38 |
| 前後左右の何れかの音が出ない | BAL/FAD で、左右前後のバランスを調整してください。 TU7000/TU9000 接続時の場合は、スピーカーコード の接続をお確かめください。 | 42 |

ページ数に 印のある項目は CY-TU7000D、または CY-TU9000D の取扱説明書の配線・取り付けをご覧ください。

故障かな!?

リモコン

| | | |
|--------------------------|---------------------------------|----|
| ボタンを押しても動作しない | 電池の極性(+)(-)をお確かめください。 | 7 |
| | 電池が消耗している。交換してください。 | 7 |
| | リモコン受光部に向けて操作してください。 | 8 |
| ナビゲーション付属リモコンでテレビを操作できない | NAV..TV スwitchの位置を「TV」側にしてください。 | 10 |

こんなときは、故障ではありません。

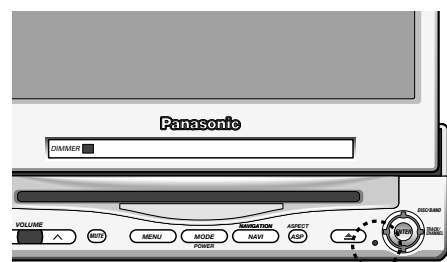
| 症状 | 原因 |
|-----------------------------------|--|
| 映像がゆれる 映像が2重3重になる (雑音が出る) | ビルとビルの間/送電線の付近/山かげ/電車の近くなどを車が通過した。 車の上空を飛行機が通過した。 |
| 映りが悪くなる 色が出たり消えたりする (雑音が出る) | 山や木立のかげになっている。 放送局から遠く、電波が弱い。 |
| 画面にはん点が出る (音は正常) | 自動車/バイク/高圧線/ネオンサイン等の近くなどを車が通過した。 |
| 色模様が出る、色が消える (音は正常) | ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くなどを通過した。 車内で無線機を使用した。 |
| 赤、青または緑の点が表示される | 液晶ディスプレイ特有の現象です。 |

どのボタンを押しても動作しない場合には

折れにくい棒状のもので、リセットスイッチを押してください。
TU7000/TU9000 接続時の場合には、両方のリセットスイッチを押してください。

回復後、電源が切れます。
記憶した内容や設定は解除されますので、もう一度、設定・調整し直してください。

リセットしても正常に戻らない場合は
お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。



リセットスイッチ

こんな表示が出たときは

| 表示例 | 原因 | 確認・処置 |
|--------------|---|---|
| E 1 | ディスクが汚れている、裏返しになっている。 挿入したディスクがデータ用、または録音されていない。 ディスクが正常にイジェクトできない。 | イジェクトしてください。 (表示されずに、ディスクが自動的に排出される場合もあります。) E1、E2 エラーのときはディスクをお確かめください。 |
| E 2 | ディスクにキズがついている。 ディスクが裏返しになっている。 | 正常に戻らない(イジェクトできない)場合はリセットスイッチを押してください。 お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。 |
| E 3 | 何らかの原因で動作しない。 | |
| NO DISC | ディスクが入っていない。 | ディスクを入れてください。 |
| PAL/NTSC ERR | 映像方式が「PAL」のディスクを再生した。 | イジェクトしてください。 本機では、再生できません。 |
| REGION ERR | リージョン番号が「2」または「ALL」以外のディスクを再生した。 | イジェクトしてください。 本機では、再生できません。 |

お知らせ

E1、E2 の前に、エラーとなっているディスク番号が表示されることがあります。
チェンジャーによって表示内容や対応操作が一部異なります。詳細は、ご使用のチェンジャーの取扱説明書をご参照ください。

万一、異常(ヒューズの溶断など)が起こったら

すぐに電源を切ってください。
煙が出ていないこと、熱くないことを確認してから電源の接続をはずし、お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に修理をご依頼ください。
お客様による修理やヒューズの交換は、危険ですから絶対におやめください。

取り付け・配線の前に

⚠ 注意

分解や改造をしない



分解禁止

分解や改造、コードの被覆を切って他の電源を取るのはやめてください。発煙・発火・感電・故障の原因になります。

取り付け・配線は専門技術者に依頼する



本機の取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

配線・取り付け部品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

ディスプレイユニット関係

| 品名 | 個数 |
|-----------------------|----|
| 電源コード | 1 |
| ユニット接続ハーネス(コード 3 m) | 1 |
| リバース延長コード(紫/白 6 m) | 1 |
| 圧着式コネクタ | 1 |
| 座付きタップタイトねじ(5 x 6 mm) | 2 |
| 皿型タップタイトねじ(5 x 6 mm) | 4 |
| 座付きねじ(M 4 x 3 mm) | 4 |
| スペーサー | 2 |
| 両面テープ | 2 |

チューナーユニット関係

| 品名 | 個数 |
|------------------------|----|
| マジックテープ(16 mm x 97 mm) | 2 |

テレビアンテナ関係

| 品名 | 個数 |
|-------------------------|----|
| アンテナベース(アンテナ本体に装着) | 2 |
| クリーナーセット[クリーナー液、ウエス(布)] | 一式 |
| コードカバー | 4 |
| コードクランパー | 6 |

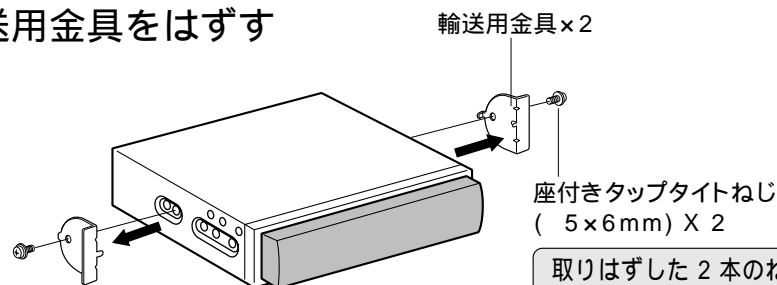
スピーカー関係

| 品名 | 個数 |
|-----------|----|
| コードクランパー | 2 |
| 両面テープ(41) | 1 |

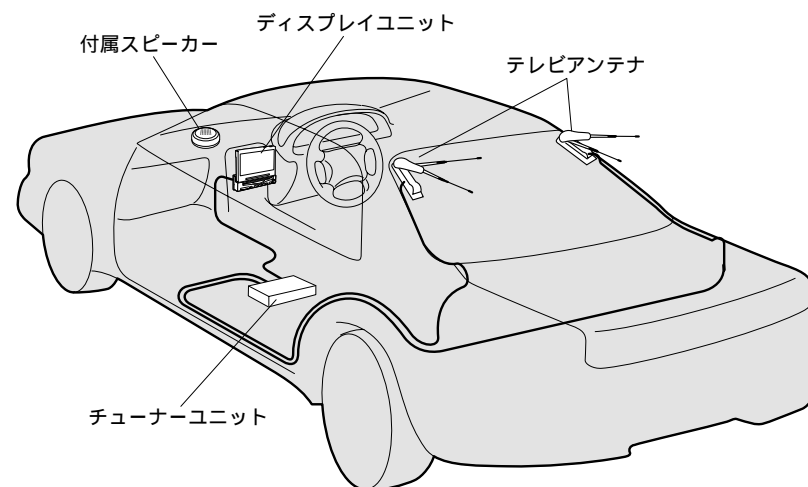
お願い 必ず付属ねじをご使用ください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋をご使用ください。

輸送用金具をはずす



取りはずした2本のねじは、ディスプレイユニットの取り付けに使用します。(52ページ)



ディスプレイユニット (52ページ)

ダッシュボードの形状や取り付け部の寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。

オーディオスペースがDINサイズ(横180 mm、縦50 mm)、または2DINサイズ(横180 mm、縦100 mm)でない場合は、販売店にご相談ください。

チューナーユニット (53ページ)

AVマスターユニット(CY-TU7000D)、またはマルチチャンネルAVマスターユニット(CY-TU9000D)と組み合わせる場合の取り付けかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

本機(TVD9000)単体の場合には車両のカーペットの上(助手席の下など)に貼り付けてください。

次のような場所に取り付けしないでください
 直射日光のあたるところ(ダッシュボードやリヤートレイの上など)
 暖房の熱が直接あたるところ(ヒーターの吹き出し口の近くなど)
 雨水がかかりやすいところ(ドア付近など)

お知らせ

カーペットの種類によっては、取り付けられない場合があります。

付属スピーカー (53ページ)

ダッシュボードの上などに貼り付けてください。

エアバック装着車に取り付ける場合はエアバック作動時の妨げになる位置(カバー部など)に取り付けしないでください。

テレビアンテナ (54ページ)

リアウィンドウ(上方のコーナー部)へ取り付けてください。車幅の外側に、はみ出さないワイパーにあたらない

接着力を強めるために...

雨天時に野外で作業しない
 ドライヤーなどで水分を取り除いてください。
 ガラスの表面を暖める
 外気温が20以下ときは、5分ほどリアウィンドウデフォグーや車内ヒーターをご使用ください。
 貼り付けたあと、24時間放置する
 雨中を走行したり、引っ張ったりしないでください。(通常の走行は差し支えありません。)

お願い

1BOXカー、2BOXカーの場合はバックドアの開閉でアンテナの元素が目にあたり、コードが断線しないようご注意ください。

お知らせ

フッ素樹脂処理された(水滴や泥水等をはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には取り付けられません。

取り付けかた

ディスプレイユニット

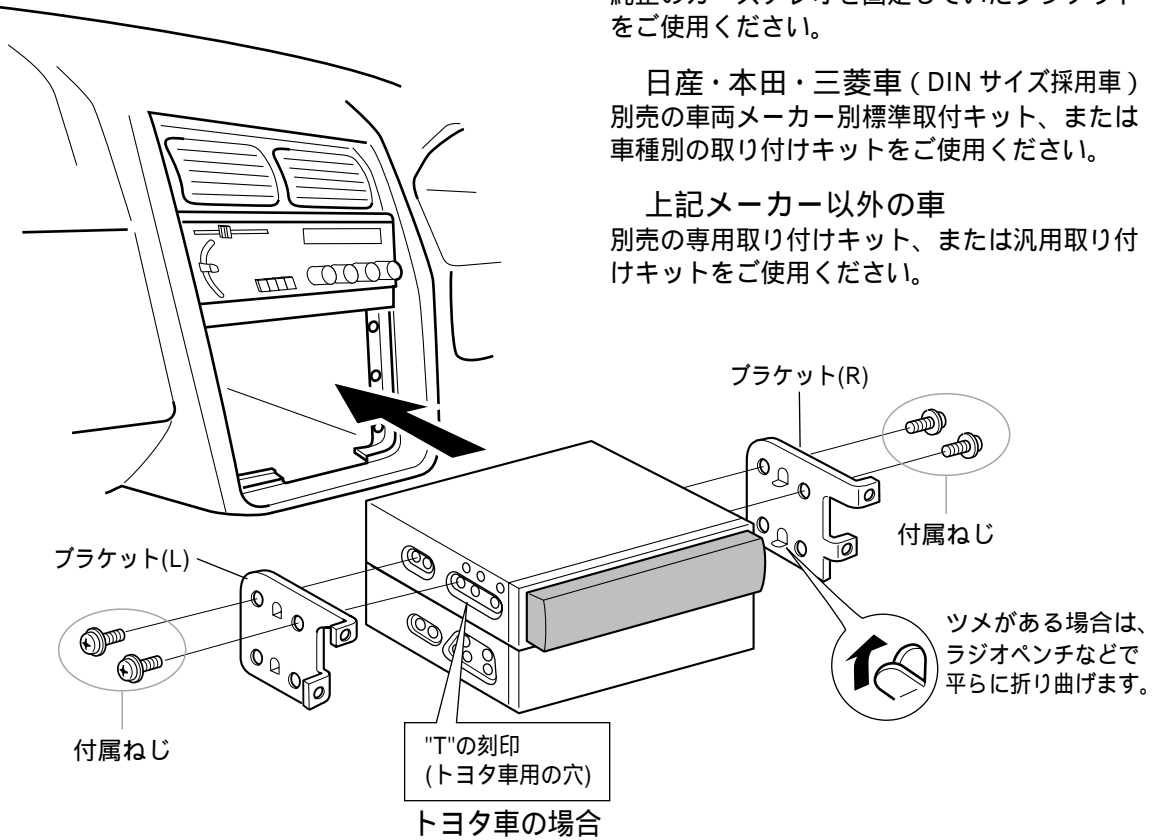
使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。車種や取付の条件、機器の組み合わせによってモニターの開閉や角度・位置の調整が制約される場合があります。

詳しくは、販売店にご相談ください。

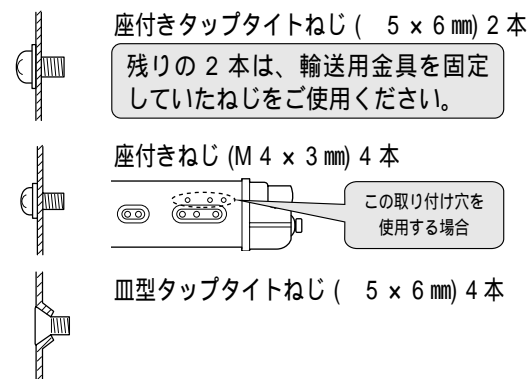
トヨタ車 (DIN サイズ採用車)
純正のカーステレオを固定していたブラケットをご使用ください。

日産・本田・三菱車 (DIN サイズ採用車)
別売の車両メーカー別標準取付キット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

上記メーカー以外の車
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

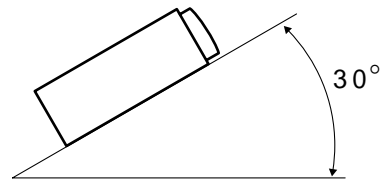


付属ねじは、ブラケットの穴の位置や形状に合わせて選んでください。



お願い

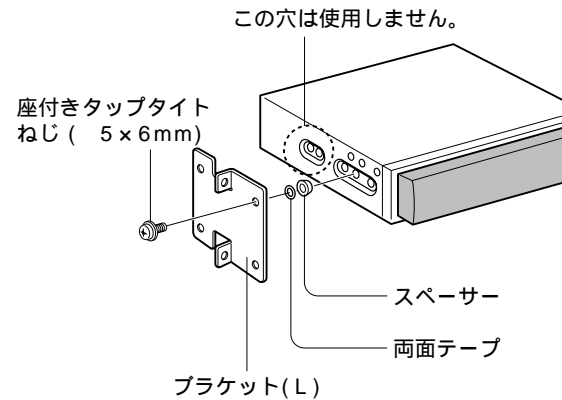
水平に対して、 30° 以内の角度で取り付けてください。



お知らせ

別売のコネクター付コード(車両メーカー別)をご利用になると、車との配線がしやすくなります。詳しくは、販売店にご相談ください。

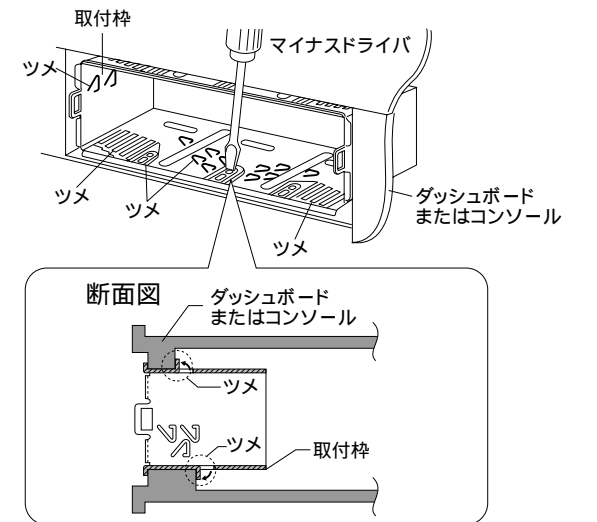
ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



取付枠を使用する場合

(取付キット CA-F1600DUA 使用例)
取付枠のツメをマイナスドライバ等で6カ所以上折り曲げて、ガタつかないようにしっかり固定してください。

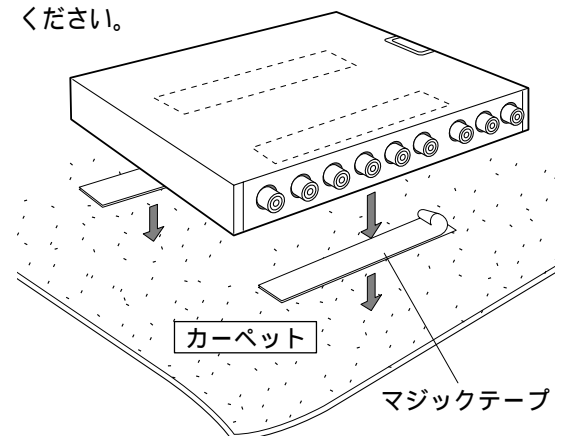
取付枠のバリ等で手にキズをつけないよう、必ず手袋等を使用してください。



チューナーユニット

AV マスターユニット (CY-TU7000D)、またはマルチチャンネル AV マスターユニット (CY-TU9000D) と組み合わせる場合の取り付けかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

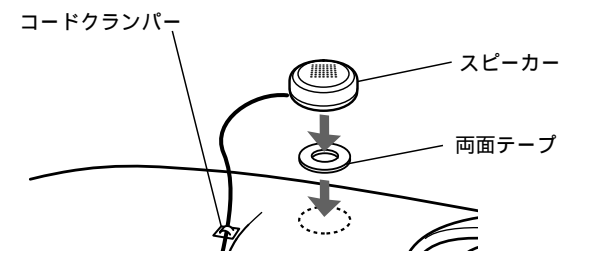
底面の溝を避けて、マジックテープを貼り付けてください。



接着力を強めるため、テープを貼り付ける部分の水分・ほこり・油などを拭き取ってください。

付属スピーカー

センタースピーカーとして使用することはできません。

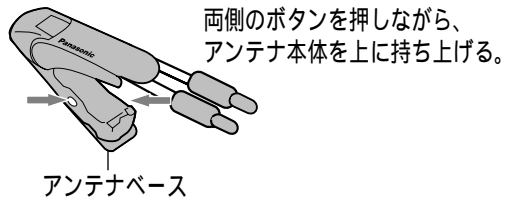


お願い

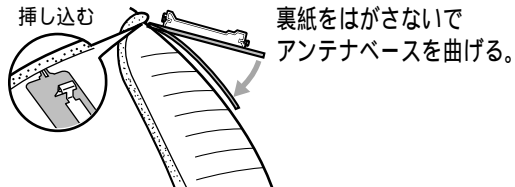
車の運転やエアバックなどの安全装置の妨げにならない位置へ取り付けてください。クレジットカードなどをスピーカーのそばに置かないでください。磁気により、カードが使えなくなることがあります。

テレビアンテナを取り付ける

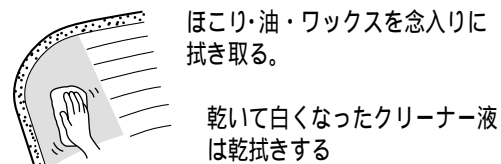
1 アンテナ本体からベースをはずす。



2 ガラス面に合うようにベースを整形する。

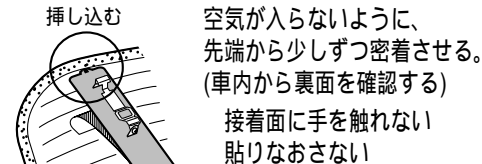


3 クリーナーキットで貼り付ける部分を拭き、



接着が弱いとはがれてしまうことがあります。しっかりと貼り付けてください。

4 裏紙をはがしてベースを貼り付ける。

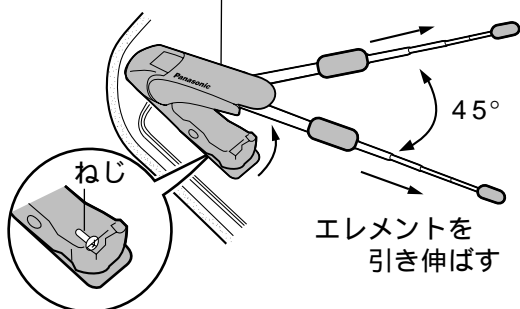


アンテナに同梱されている「アンテナベースを貼り付ける前に」も、併せてご覧ください。

①～④の手順を必ず守り、しっかり取り付けてください。

調整のしかた

水平より少し上向きに持ち上げる



エレメントが車幅からはみ出す場合は...

ドライバーでねじをゆるめて、アンテナ本体の傾きを調整し、ねじを締めなおす。

エレメントがスムーズに伸縮しないときは...

付属のクリーナー液、またはねり状ワックスで磨いてください。

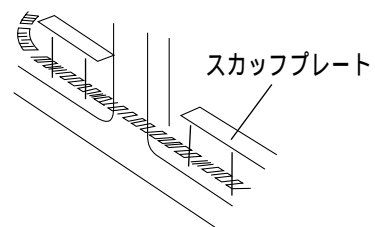
お願い

時々ねじのゆるみを点検し、締めなおしてください。

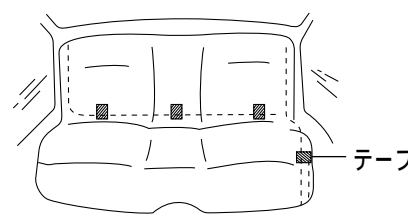
洗車や長時間駐車するときは...

アンテナ本体をはずし、トランクへ収納してください。

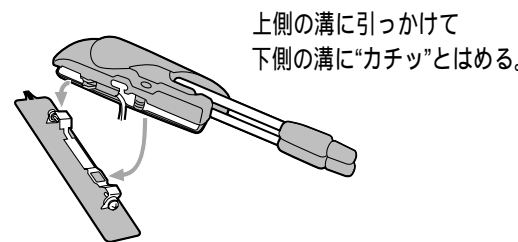
8 車のスカッフプレートをはずしてカーペットの下を通す。



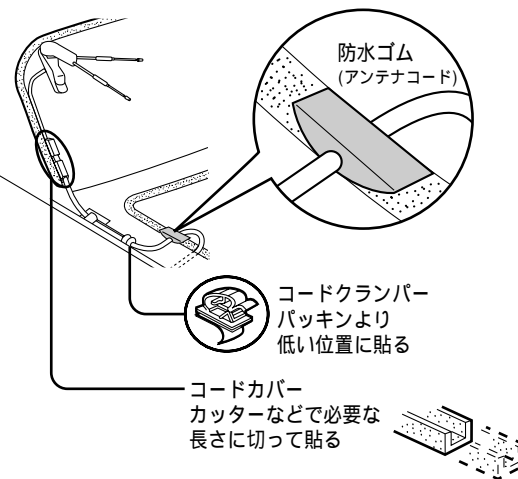
7 リアシートにテープで固定する。



5 コードを外側に出してアンテナ本体を取り付ける。



6 トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。

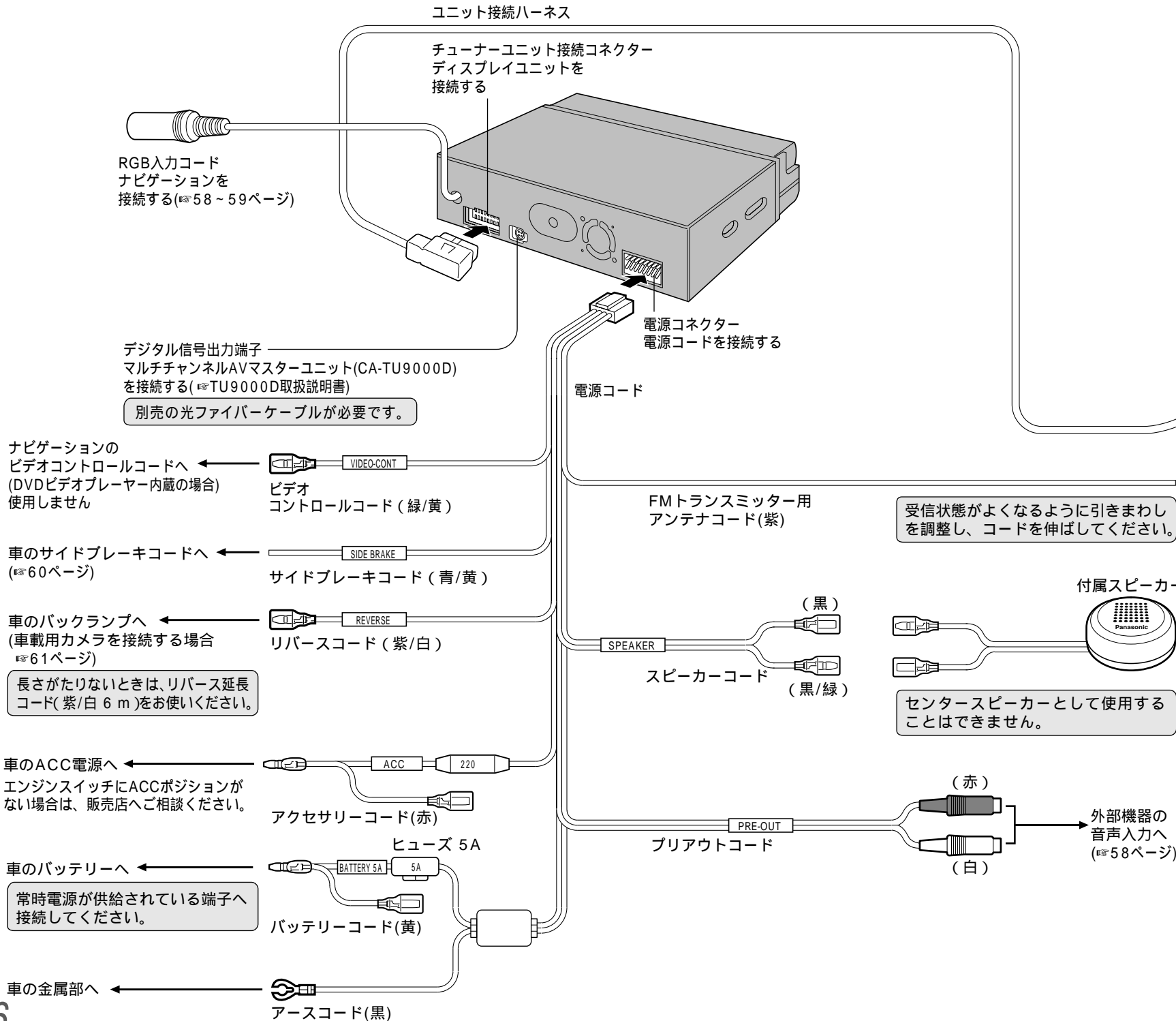


必要なときに

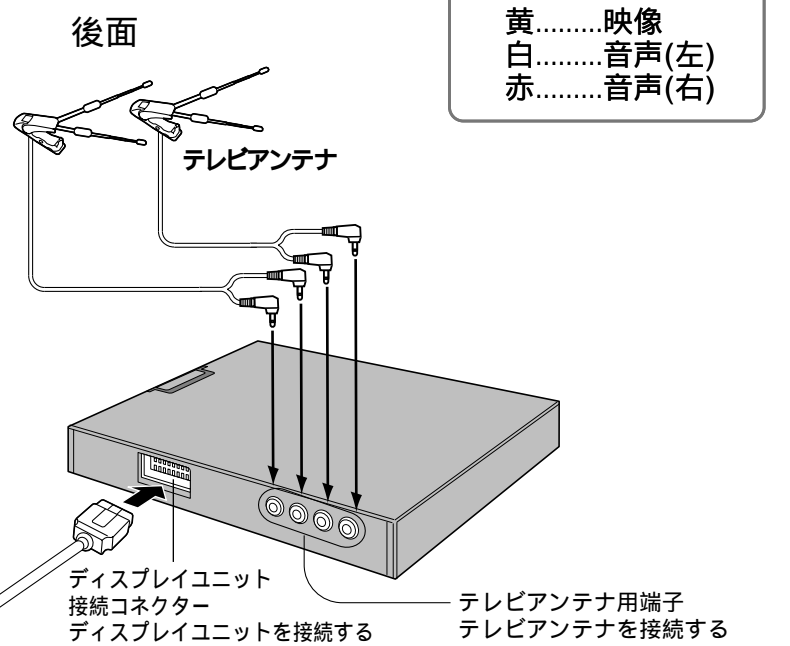
配線のしかた

基本配線 (付属コードの接続)

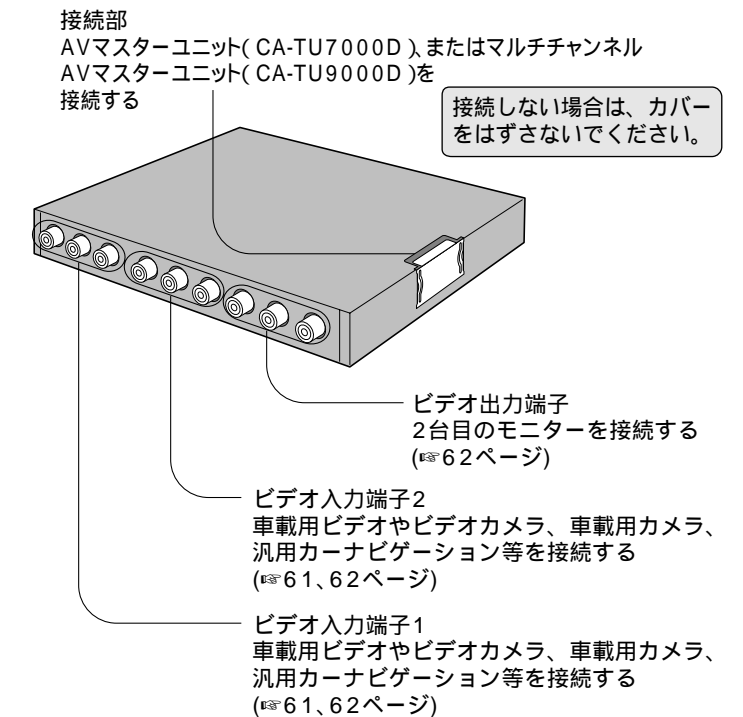
ディスプレイユニット



チューナーユニット



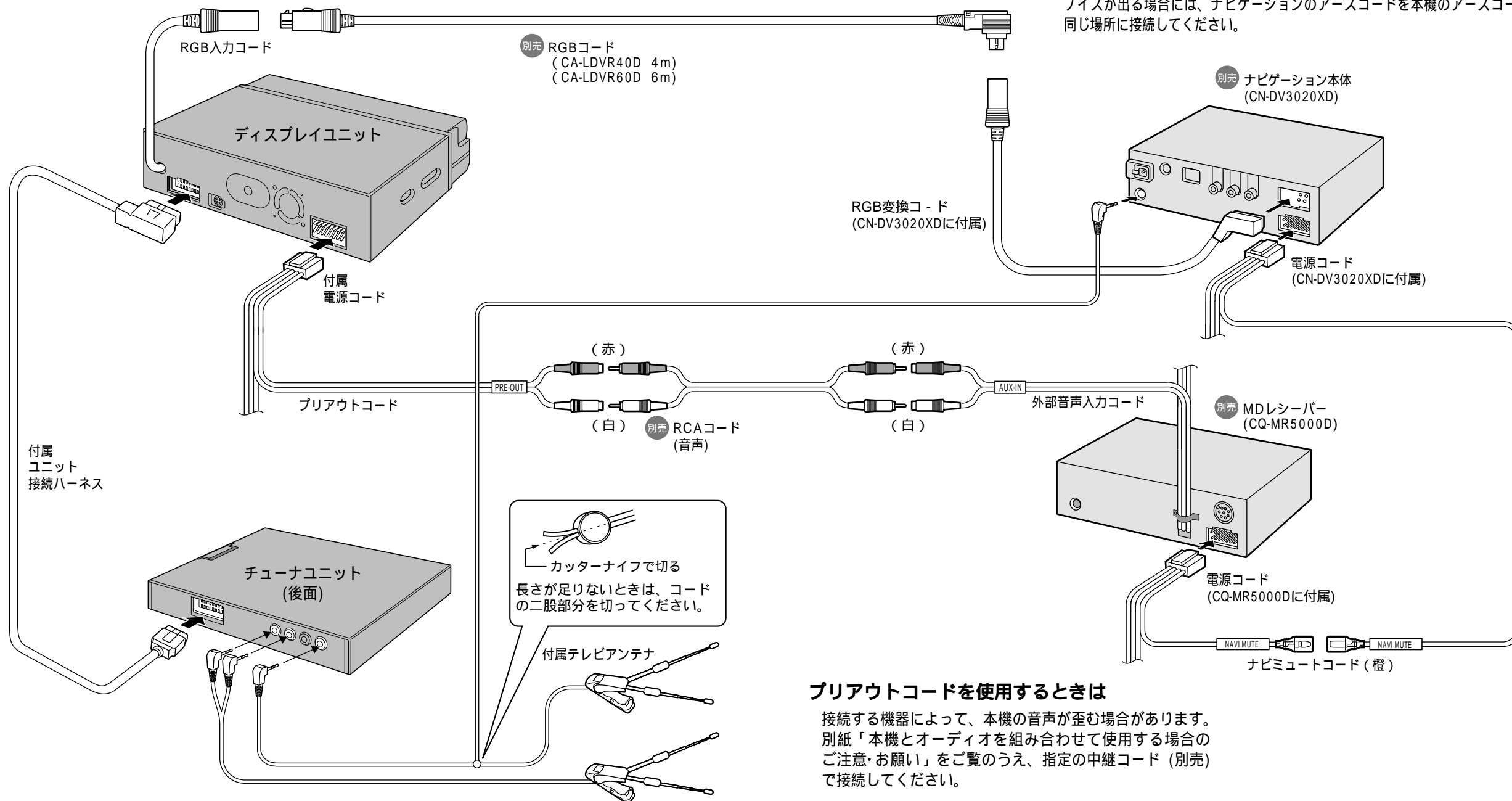
前面



ナビゲーション, MD レシーバーを接続する

接続した機器の取付説明書も、併せてご覧ください。

DVD カーナビゲーションシステムを接続した場合には
ナビゲーション入力の設定 (P.32 ページ) を合わせてください。



お願い

ナビゲーション本体の上にチューナーユニットを重ねて取り付けないでください。テレビアンテナのコードとナビゲーションの配線は、できるだけ離してください。ナビゲーション映像の明るさが一定でない、またはエンジンの回転数に比例したノイズが出る場合には、ナビゲーションのアースコードを本機のアースコードと同じ場所に接続してください。

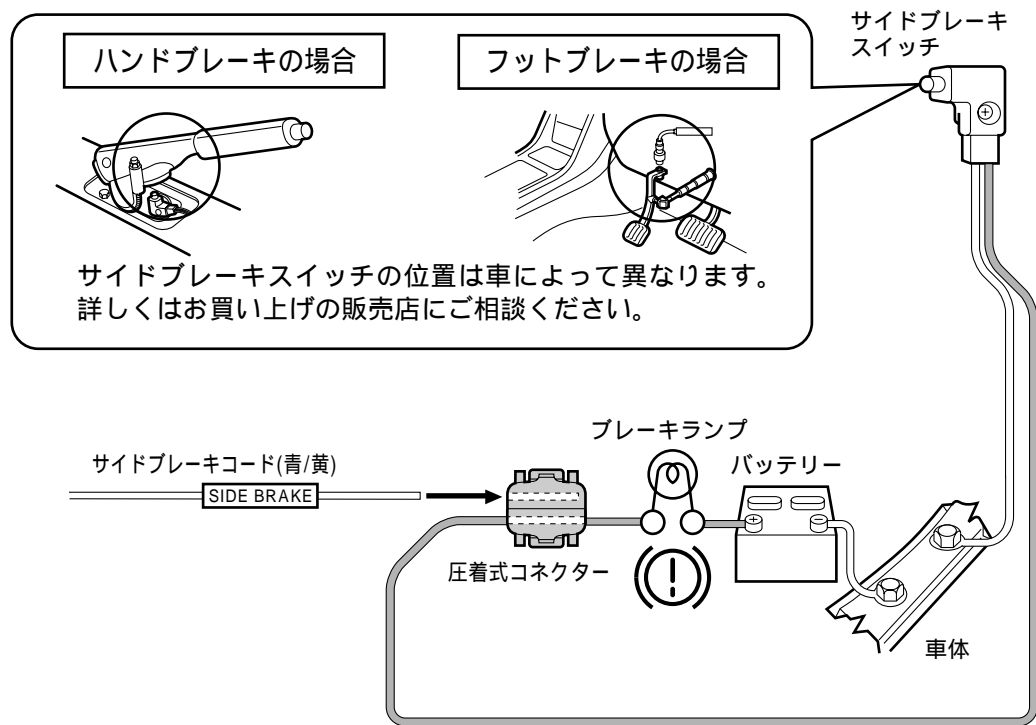
プリアウトコードを使用するときは

接続する機器によって、本機の音声が歪む場合があります。別紙「本機とオーディオを組み合わせて使用する場合のご注意・お願い」をご覧くださいのうえ、指定の中継コード (別売) で接続してください。

配線のしかた

サイドブレーキコードの配線

安全と事故防止のため必ず行ってください。



ハンドブレーキの場合

フットブレーキの場合

サイドブレーキ
スイッチ

サイドブレーキスイッチの位置は車によって異なります。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

ブレーキランプ

バッテリー

サイドブレーキコード(青/黄)
SIDE BRAKE

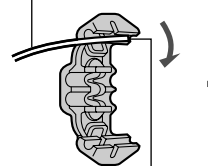
圧着式コネクタ

車体

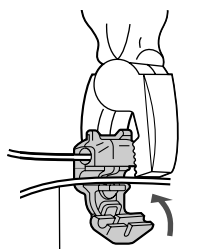
2本のコードのうち、サイドブレーキが解除の
ときに車体にアースされていない方へ接続して
ください。

圧着式コネクタの接続

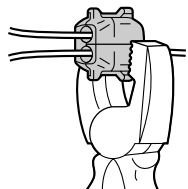
サイドブレーキコード(青/黄)



先端まで差し込む



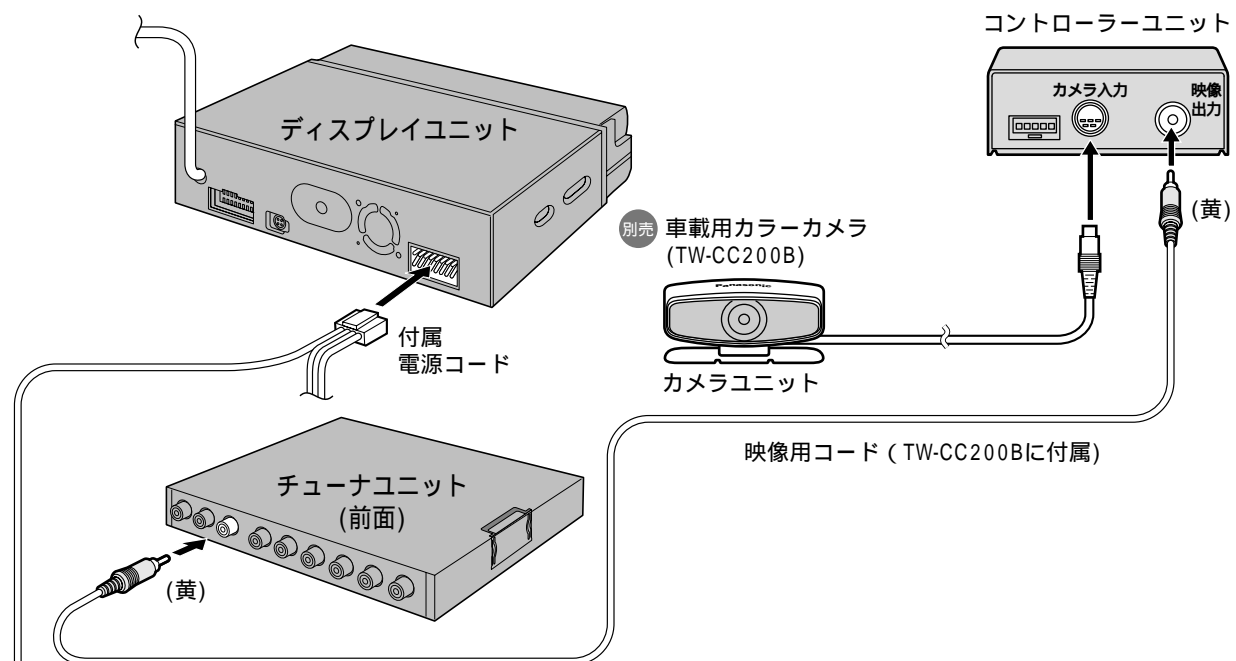
車両側のコード



車載用カメラを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。

車載用カメラを接続した場合には
カメラ入力の設定 (※34 ページ) を合わせてください。



ディスプレイユニット

付属
電源コード

チューナユニット
(前面)

(黄)

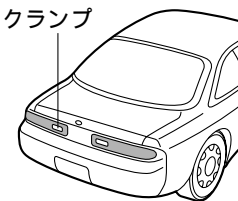
別売 車載用カラーカメラ
(TW-CC200B)

カメラユニット

コントローラユニット

映像用コード (TW-CC200Bに付属)

バックランプ

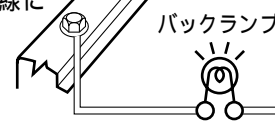


テールランプの
裏側から
取り出す



リバースコードの配線

車のシフトレバーをリバース(R)
に入れたときに点灯するバック
ランプ(後退灯、透明のレンズ
が付いたランプ)のプラス線に
接続してください。



バックランプ

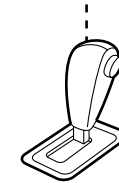
圧着式
コネクタ

リバースコード
(紫/白)

REVERSE

バッテリー

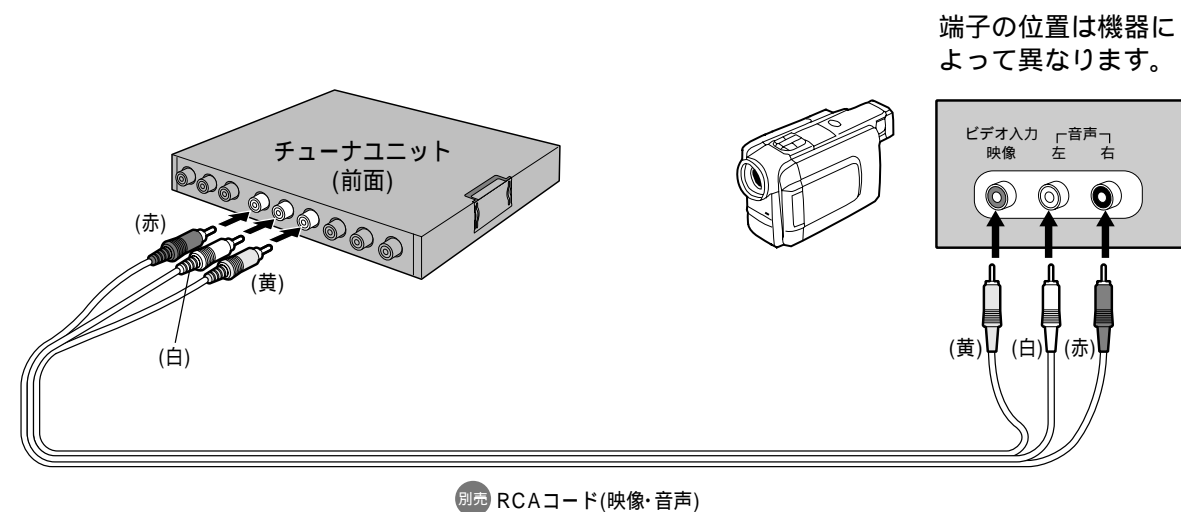
端子を切り離す



必要なときに

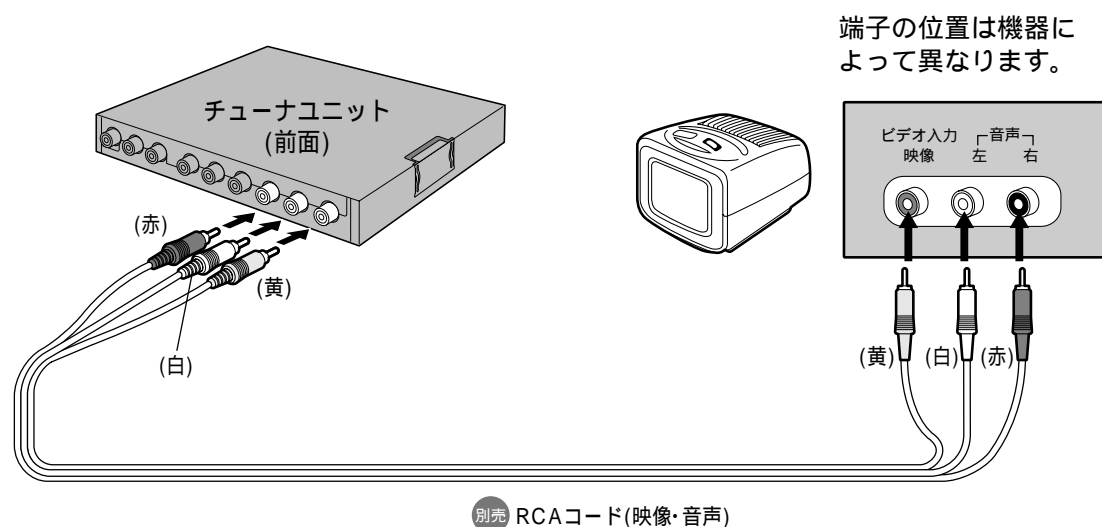
車載用ビデオやビデオカメラを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。



2台目のモニターを接続する

接続した機器の取扱説明書も、併せてご覧ください。



共通部

| | |
|----------------------|--|
| 電源電圧 | : DC12 V (11 V - 16 V) ⊖ アース (試験電圧 14.4 V) |
| 消費電流 | : 1.5 A 以下 (TV 動作定格出力時) |
| 最大出力 | : 0.7 W |
| 適合スピーカーインピーダンス | : 8 |
| 映像入力信号・映像出力信号 | : コンポジットビデオ信号 1.0 Vp-p (75 Ω) |
| プリアウト出力電圧 | : 0.8 Vrms (TV)、1.8 Vrms (CD) |
| プリアウト出力インピーダンス | : 600 |
| 外形寸法 / 質量 ディスプレイユニット | : 幅 178 × 高さ 50 × 奥行き 160 (mm) / 2.4 kg |
| チューナーユニット | : 幅 153 × 高さ 21 × 奥行き 150 (mm) / 0.7 kg |

モニター部

| | |
|-------|------------------------------------|
| 画面寸法 | : 7 型ワイド 幅 156 × 高さ 87、対角 178 (mm) |
| 画素数 | : 336 960 画素 (縦 234 × 横 480 × 3) |
| 有効画素率 | : 99.99 %以上 |
| 表示方式 | : 透過型カラーフィルター方式 |
| 駆動方式 | : TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス方式 |
| 使用光源 | : 内部光 (小型蛍光管内蔵) |

テレビ部

| | |
|---------|---|
| 受信チャンネル | : VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TV ステレオ、音声多重) |
| 実用感度 | : 34 dB/μV |

テレビアンテナ

| | |
|----------------------|---|
| 出力インピーダンス | : 75 Ω × 4 (ミニプラグ付) |
| 外形寸法 (エレメント収納時) / 質量 | : 幅 30 × 高さ 28 × 奥行き 190 (mm) コード 6 m / 250 g (アンテナ本体片側、コードを含む) |

付属スピーカー

| | |
|---------|-------|
| インピーダンス | : 8 |
| 最大入力 | : 2 W |

本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
「DOLBY」 「ドルビー」 「PRO LOGIC」 およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
非公開機密著作物。著作権 1992-1997 年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。
NAVI は登録商標です。

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から 1 年間

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。


補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...
「お客様相談室」へ

お客様相談室

 **0120-50-8729**

フリーダイヤル（料金無料）
受付 9：00～17：00
（土・日・祝祭日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

| | | | |
|--------------|-------|----|-------------|
| お買い上げ日 | 年 月 日 | 品番 | CY-TVD9000D |
| 販売店名 | ☎ () | — | |
| お客様 ご相談窓口 | ☎ () | — | |

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

YEFM283634

B1100-0